

日高町 議会だより

No.71

令和5年2月22日発行
日高町議会



《 門別競馬場バックヤードツアーにて、競走馬に興味津々の小学生たち(アクティブクラブ) 》

議会12月会議…………… 2p

一般質問は12人

「津波避難対策の『特別強化地域』の指定内容は」

ほか…… 7p

議会12月会議は、12月14日から16日まで3日間の会期で開催されました。12名の議員が一般質問に立ち、より良い町政を進めるために活発な議論が展開されました。

日高町職員の定年等に関する条例及び町立保育所条例の一部を改正する条例等の議案、令和4年度特別会計補正予算等の議案が十分な審議を経て可決されました。



議会12月会議

町長の行政報告

第一次産業の状況

○水稲

管内の作況指数は105の「やや良」の見込みです。町内の水稲も順調に収穫されました。昨年引き続きJA門別から保育所・学校・町立病院・高齢者施設に新米を寄贈いただき、給食等にて町内産の新米が振る舞われました。ご厚志に対し心より感謝いたします。

○野菜

左記表のとおり、出荷額合計は前年を9・6%下回る8億7327万円、日照不足や作付面積の減少により出荷量が減少しました。

○軽種馬

新型コロナウイルス感染症対策の工夫を凝らし、全ての市場が例年どおり開催されました。日高町の生産馬の売却総額は3億3729万円、昨年より1億6379万円増の取引が行われている状況です。

○酪農

左記表のとおり、生乳の出荷量が前年対比3・3%減でした。乳製品の需要減少や加工品の在庫増等により、実質的な出荷制限を余儀なくされ、大変厳しい状況です。

○肉用牛

出荷頭数が前年対比2・4%増となりましたが、販売額は外食需要の減少などにより値を崩し、前年対比5・5%減の7億470万円と大変厳しい状況となっています。

水稲の状況

令和4年10月14日発表数値

作況指数	北海道	106
	日高管内	105
10a当たり収量		531kg



野菜出荷状況

令和4年10月末現在

種別\項目	出荷額	前年対比
軟白長ネギ	9767万円	△17.1%
ハウレンソウ	1114万円	△32.4%
アスパラ	3613万円	7.5%
ピーマン	3億407万円	△3.7%
トマト	3億7518万円	△16.4%
ミニトマト	2198万円	-
イチゴ	2710万円	△18.6%



生乳の出荷状況

令和4年4～10月末(実績)

	日高地区	門別地区	合計
出荷量	176 t	11446 t	11622 t
前年対比	△5.4%	△3.3%	△3.3%

肉牛(黒毛和牛)の販売状況

令和4年4～11月末(実績)

種別\項目	日高地区	門別地区	合計
販売頭数	247頭	745頭	992頭
前年対比	12.7%	△0.5%	2.4%
販売額	1億5963万円	5億4506万円	7億470万円
前年対比	2.1%	△7.5%	△5.5%

漁業の状況

令和4年11月末現在

種別\項目	水揚量	前年対比	水揚額	前年対比
さけ定置網漁	593.3 t	△29.2%	1億 5148万円	78.7%
かれい刺網漁	479.1 t	△10.2%	8800万円	△21.6%
ほっけ刺網漁	7.1 t	△87.8%	81万円	△84.3%
たこ漁	258.4 t	△25.4%	2億 2932万円	25%
つぶ籠漁	19.5 t	△44.5%	552万円	△33.0%
昆布漁	18.3 t	37.6%	2843万円	43.6%
ホッキ桁曳き漁	96.9 t	36.9%	4100万円	61.0%
その他	365.3 t	94.9%	1億 7900万円	9.3%
合計	1837.9 t	△11.8%	7億 2356万円	12.5%

〔参考〕* 当町の特徴的な3魚種

種別\項目	水揚量	前年対比	水揚額	前年対比
さけ・ます	222.1 t	237.5%	1億 1867万円	201.3%
ししゃも	0 t	-	0万円	-
マツカワ	11.3 t	29.9%	925万円	42.3%

○漁業

サケの漁獲量が多少回復したことにより、漁獲高は前年を若干上回っています。他の魚種では不漁や魚価安が続いているものが多く、特に深刻な不良が続くシヤマ漁は漁業者が資源管理を優先したことから、水揚げ量は0となっています。

その取り組みにより沙流川ではシヤマの遡上数が想定以上に増え、ふ化場での親魚の捕獲数も比例して増えているとのこと。

○ホツカイドウ競馬

4月13日に開幕し、11月10日で85日間の全日程を終了しました。

今年度は開催日数を3日増やすなどの増収対策により、発売総額は527億7857万円（計画比120.2%、前年比100.9%）となり、3年連続で発売レコードを更新しました。

場内滞留人数の上限を設けながらではありませんが、全日程を有観客で開催することができ、期間中4万7千人の方にご来場いただきました。

主催者や競馬関係者のご努力、産地の皆様方のご支援、ご協力の賜と感謝を申し上げます。

（行政報告は、内容を要約して掲載しています。）

軽種馬の市場取引状況

令和4年実績

市場名\項目	上場頭数	売却頭数	売却率	販売額	前年対比
JRHA(当歳馬)	14頭	11頭	78.5%	3億5750万円	32.7%
JRHA+HBA(1歳馬)	469頭	354頭	75.5%	28億3492万円	1.4%
HBA(2歳馬)	23頭	18頭	78.3%	1億4487万円	34.8%
合計	506頭	383頭	75.7%	33億3729万円	5.2%

※JRHA：日本競走馬協会

※HBA：日高軽種馬農業協同組合



教育長の行政報告

スポーツ大会

○文部科学大臣杯第16回

JKJO全日本ジュニア

空手道選手権大会

開催：11月20日

会場：東京都渋谷区

選手所属：富川空手

スポーツ少年団

やしましゅんり 八嶋駿史さん (門別小学校4年生)	初戦 (敗退)
---------------------------------	------------

全国大会への出場は日頃の練習の成果であり、健闘をたたえますとともに、今後の活躍を期待しています。

（行政報告は、内容を要約して掲載しています。）

議決案件

報告

報告済

善行表彰

○株式会社 磯田組

(富川南)

議案

原案可決

▼日高町職員の定年等に関する条例の一部改正

地方公務員法の一部改正に伴う文言の整理

▼地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例

文言の整理

▼日高町立保育所条例の一部改正

幼保連携型認定こども園開園に伴い閉所する富川二葉保育所の項削除



▼工事請負契約の一部変更
令和4年度公営住宅新築建築主体工事(新築団地4-A)

【工期】

変更前…

契約締結日の翌日から

令和5年1月10日まで

変更後…

令和4年6月21日から

令和5年2月17日まで

▼工事請負契約の一部変更

令和4年度公営住宅新築建築主体工事(新築団地4-B)

【工期】

変更前…

契約締結日の翌日から

令和5年1月10日まで

変更後…

令和4年6月21日から

令和5年2月17日まで

▼日高町議会議員及び日高町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正

左記表のとおり改正

	現行	改正後
自動車の借り入れ	各日において15,800円	各日において16,100円
燃料費	7,560円 × 選挙運動日数	7,700円 × 選挙運動日数
ビラの作成	1枚あたり7円51銭	1枚あたり7円73銭
ポスターの作成	(525円6銭 × ポスター掲示場数 + 310,500円) ÷ ポスター掲示場数	(541円31銭 × ポスター掲示場数 + 316,250円) ÷ ポスター掲示場数



陳情

委員会付託

▼安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める陳情書

(陳情団体)

北海道医労連札幌地区

協議会

▼医療機関・介護事業所および障害福祉事業所における物価高騰への財政措置を求める陳情書

(陳情団体)

北海道医労連札幌地区

協議会



◆令和4年度補正予算 原案可決

	補正額	歳入歳出総額
一般会計（第11号）	3億8072万円増	126億9190万円
国民健康保険事業特別会計（第2号）	101万円増	15億5261万円
日高国民健康保険診療所事業特別会計（第2号）	258万円増	2億6089万円
富川国民健康保険診療所事業特別会計（第4号）	3992万円減	1億4699万円
介護保険事業特別会計（第4号）	4687万円増	13億2609万円
水道事業会計（第3号）〔収益的支出〕	429万円増	3億2118万円
簡易水道事業会計（第5号）〔収益的支出〕	10万円増	1億2119万円
下水道事業会計（第4号）〔収益的支出〕	872万円増	5億2815万円
	〔資本的支出〕	1000万円増
国民健康保険病院事業会計（第3号）〔収益的支出〕	1610万円増	15億9007万円
	〔資本的支出〕	4540万円増
		2億2954万円

●主な内容

（一般会計）

積立金増	6493万円
漁業経営安定対策緊急支援事業補助金	1250万円
障害者自立支援給付費等増	2000万円
病院事業会計補助金増	6150万円
福祉灯油給付費	1200万円
日高西部消防組合負担金減	△1916万円
現年補助災害復旧工事増	1億9400万円
職員給与費減	△4451万円

（国保会計）

償還金利息及び割引料	50万円
過年度分道支出金返還金	35万円

（日高国保診療所会計）

職員手当等	178万円
医療用備品購入費増	80万円

（富川国保診療所会計）

会計年度任用職員報酬減	△582万円
需用費	149万円

（介護会計）

施設介護サービス給付費減	△6000万円
積立金	1282万円

（水道会計）

給与改定・制度改正、及び人事異動による増	758万円
値上げによる電気料金増	700万円

（簡易水道会計）

電気料金増	50万円
-------	------

（下水道会計）

〔収益的支出〕電気料金値上げによる動力費増	633万円
〔資本的支出〕緊急汚水管修繕工事及び、農集厚賀処理場電気設備工事の追加配分による増	1000万円

（国保病院会計）

〔収益的支出〕電気料・燃料費増	1374万円
〔資本的支出〕中央監視装置更新	3190万円
公用車購入	1350万円

議会傍聴に行こう

会議当日に議場傍聴席入り口の受付にて、氏名等をご記入いただくだけで傍聴できます。

※ 議会ライブ中継はYouTubeで、配信試行しています。

また、下記QRコードから過去の議会（令和元年6月会議（1日目）～令和5年1月会議）も視聴できます。



◀ 携帯電話のカメラをかざすと日高町議会事務局の投稿動画一覧のページが表示されます

次に一般質問がある会議は**3月**です。



議案等賛否一覧表

(賛否が分かれた議案等のみ掲載、掲載されていない議案等は全会一致で可決しています。)

会 議 名	提 出 者	議 員 名	議 決 結 果	高	堂	井	渡	薦	白	小	梅	互	工	真	西	菊	神
				橋	前	上	部	石	園	木	野	藤	壁	尾	地	保	
案 件			結	克	保	義	力	守	典	暁	聡	利	守	悦	英	日	一
			果	徳	志	生			昭	子		夫	弘	夫	俊	出	哉
11 月 会 議	町長	令和3年度日高町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	欠	×	
		令和3年度日高町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	欠	×	
11 月 第 3 回 会 議	議員	世界平和統一家庭連合（旧統一教会）の霊感商法などによる被害者を救済するとともに、政治との癒着を究明することを求める意見書【修正案】	修正案否決	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	※議長
	議員	世界平和統一家庭連合（旧統一教会）の霊感商法などによる被害者を救済するとともに、政治との癒着を究明することを求める意見書	原案否決	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	○	
12 月 会 議	町長	令和4年度日高町簡易水道事業会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席

※議長は表決権がない（可否同数の場合は議長に採決権が認められる）

議会プチ解説

今回は、議会の「動議」

会議の手続きや議案の修正について議員から議会へ、または委員から委員会へなされる提案のことです。

原案を修正する動議（代替案の提出）は「修正動議」と呼ばれます。

【修正動議の流れ】

議案の説明、または委員長の審査結果報告
↓
動議を行いたい議員、または委員から議長へ修正動議を文書で提出
(条例・予算の修正動議の場合は発議者が必要)
↓
採決を行い、多数決により修正案を採用するかどうかを決定する





工藤 守弘議員

『津波避難対策の「特別強化地域」の指定内容は』 『今後の日高国際スキー場運営は』

【防災・減災対策】

問

日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震に備え、政府は日高町を含む道内の太平洋沿岸39市町を津波避難対策の「特別強化地域」に指定しましたが、その内容はどうなっていますか。

答

本年、9月30日に指定された「特別強化地域」は、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法で、特に著しい津波災害が生じるおそれがあるとして津波避難対策を特別に強化すべき地域として指定された地域です。

指定されると、津波に関する情報の伝達方法、避難場所や避難経路、避難方法などの情報を、居住者や滞在者等に周知しなければなりません。当町では、北海道が公表した太平洋沿岸の津波浸水想定に基づき、津波の浸水区域を見直した防災ガイドマップを本年3月に全戸配布したほか、町広

報誌にて地震・津波等に関する注意喚起を行いました。また、地震に伴い発生する津波からの避難場所や避難経路の整備に関する事業など、緊急に実施すべき事業に関する計画

「津波避難対策緊急事業計画」を作成することができ、その費用の3分の2を国から交付金を受けられるもので、当町でも、津波避難対策緊急事業計画の策定に着手したところです。

【日高国際スキー場の管理運営】

問 平成27年度から令和3年度の延べ利用人数と収支状況は。

答

下記表のとおりです。

問

運営収支では毎年約2500万円、職員の人件費を含むと約3200万円の不足です。この状況をどう考えますか。

答

経営上の収支の問題と、運営スタッフの確保の問題があると思っています。トータルとして考えると、

おそらくこのままでは将来的に立ち行かなくなっていくと思います。今どうするかという答えはありませんが、非常に大きな課題だと思っています。

年度	延べ利用者数(人)	収入(円)	支出(円)	差引額(円)
H27	223,166	15,978,600	38,498,329	△22,519,729
H28	260,360	18,318,000	43,958,062	△25,640,062
H29	219,475	16,537,400	40,182,048	△23,644,648
H30	227,891	15,789,300	40,770,534	△24,981,234
R 1	181,309	15,201,100	37,148,344	△21,947,244
R 2	172,871	14,933,400	38,975,177	△24,041,777
R 3	141,080	12,031,300	37,938,449	△25,907,149

※ 支出額に正規職員の人件費は含まれていません

※ H27～R 1は提供された資料から数値を算出しています

(この他に「キャンプ場の管理運営等について」質問を行いました。)





梅木 聡 議員

『子どもたちのためのまちづくりは』 『津波対策は』

【まちづくり】

問 子どもたちの元気な声が聞こえるまちづくりは、子ども会がその一役を担うと思います。地域ぐるみで子ども育成をすべきだと思いますが、どのように考えますか。

答 子ども会の単位というよりは地域の皆さんを巻き込んだ活動を今後検討していきたいと思えます。

問 第2次社会教育計画の目指す姿に「子供たちが積極的かつ継続的にスポーツ活動を行っている」とありますが、達成するために複数の社会教育主事が必要だと思います。

答 最も運動が身につく重要な年齢期ですので、子どものスポーツ事業は今後も継続します。

【複数の社会教育主事の配置は理想ですが、現在配置している社会教育主事1名と職員で可能な限り事業推進に当たりたいと思います。】



問 社会教育事業の推進には社会教育主事の専門性が必要と思いますが、社会教育主事の資格取得講習への派遣計画はありますか。

答 令和5年度に1名参加する予定です。

【災害発生時の避難】

問 各保育所より安全に避難することができるよう、事前に近隣の事業所等に避難誘導協力を要請することや、どのようになっていますか。



答 今後、協力体制が図られるよう検討します。

問 車で避難をする人が多く、安全に避難できるように検討したことはありますか。

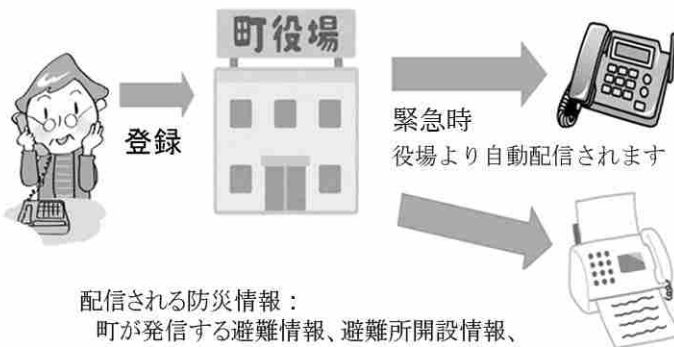
答 検証は行っていませんが、災害発生時は徒歩等の避難者も一斉に避難しますので、安全を確保する必要がありますか。

【防災情報電話通知】

問 災害時、役場から緊急情報が自動で配信されるサービスがありますが、これを広く周知すべきだと思います。

答 機会を捉えてお知らせしたいと思います。

災害時
防災行政無線が聞こえない！
携帯電話を所持していない方は、電話配信サービスを



配信される防災情報：
町が発信する避難情報、避難所開設情報、
その他災害時の緊急情報



小園 暁子議員

『小中学生の学力向上に必要な環境作りを』 『町財政逼迫の対策は』

【学力向上対策】

問 4月に実施された全国学力・学習状況調査の結果、日高管内の平均正答率は全教科で全国平均を下回っています。日高管内の学力の現状をどのように分析していますか。

答 日高教育局にて管内の結果を分析し、平均正答率が低い要因として

- ①各調査やデータに基づく検証改善サイクルの確率に学校間の差が見られる
- ②授業における育成を目指す資質、能力が不明確
- ③児童生徒が学び合っているたかとの学習活動に注視し過ぎ、何ができようになるかの捉えが不十分などが要因として挙げられています。

問 今後の方針は検討されていますか。

答 日高管内における学力向上の取り組みに示されている「カリキュラムマネジメント」による組織的、計画的な指導、「指導と評価

の一体化による授業改善」

「ICTの効果的な活用による指導の充実」を各教育委員会や校長会等と連携し、引き続き学力向上を目指します。

問 教員の指導力の問題は大きいと思いますが、指導力向上のための取り組みは行っていますか。

答 日高教育局では各町の地区ごとに教員の研修会、日高町でも12月5日に授業力向上研修を行いました。その他、授業参観をした教員間で意見交換等を行っています。

【町財政逼迫対策】

問 当町の財政状況は危機的状況と思われませんか。

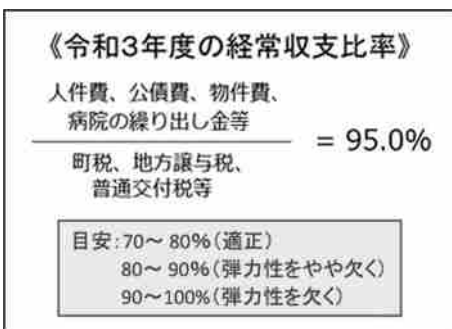
答 この状況を町民に広く周知する必要があると考えます。町の財政状況は令和3年度の経常収支比率95・0%が示すとおり硬直化しています。令和2年度の全道の中で日高町は7番目に悪い状況です。

問 基金も危険な状態ではありませんか。

答 周知については広報1月号で決算、5月号で予算をお知らせしており、次の予算のお知らせの際に財政状況を掲載予定です。

2022年度全国学力テストの平均正答率(%)	教科	胆振	日高	全道	全国	
		小6	国語 64.4	59.2	64.4	65.6
	算数	60.0	55.1	61.1	63.2	
	理科	63.2	58.2	62.9	63.3	
	中3	国語	67.5	64.3	68.6	69.0
	数学	46.1	41.9	48.9	51.4	
	理科	47.2	44.9	49.0	49.3	

▲北海道新聞（令和4年11月2日掲載）



【標準財政規模】
標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模を示すもので、町税、地方譲与税、交付税等を合算した額



答 基金を確認するには標準財政規模を比較する方法があります。10～20%が平均的な数値ですが、日高町においては令和4年度末は12・5%、5年度末には10%を切る危険な状態になると考えられます。



菊地日出夫議員

『高齢者の補聴器購入に対する助成制度導入を』

【補聴器助成】

問 高齢者の補聴器購入を助成する自治体が広がっており、全国で114の自治体、北海道でも15市町村で実施されています。

耳が聞こえにくいため車が後ろから来ても気が付かない、会話ができず困っている、病院で呼ばれてもわからないなど、生活に不自由している高齢者がいます。当町でも、補聴器購入に助成すべきと思いますが、町長の所見を伺います。

答 補聴器購入の助成ですが、身体障害者手帳を持つ高度・重度難聴者は障害者総合支援法の補装具支給制度により助成がありますが、軽・中等度難聴者に対しては、現在、国の助成制度がない状況です。

高齢者の補聴器購入の助成は、国へ要望を行うとともに助成制度について、他の町の動向やニーズ調査等を行うなど検討したいと思えます。

【加齢性難聴】

加齢に伴い音を感じる部位に障害がおり、聴力の低下によって発生する障害で、40歳代からはじまり75歳以上では約半数が難聴に悩んでいるといわれています。

こうした難聴の影響は、危険の察知や家族や友人とのコミュニケーションがうまくいかなくなるとともに、孤立し、うつ状態や認知症の発症リスクを大きくするともいわれています。

全道の補聴器購入助成市町村

市町村名	対象者	助成額 (基準額)			
北見市	70歳以上 非課税世帯	41,600円～139,000円 (種類による)			
赤平市	65歳以上 非課税世帯	50,000円を限度として購入費の全額 ※片耳分に限る			
歌志内市	65歳以上	助成限度額 30,000円			
東川町	65歳以上	生活保護世帯 : 助成限度額 30,000円 住民税非課税世帯 : 助成限度額 20,000円 上記以外世帯 : 15,000円			
東神楽町	65歳以上	住民税非課税世帯 : 助成限度額 40,000円 住民税課税世帯 : 購入費の1/2以内で20,000円を限度			
蘭越町	70歳以上 非課税世帯	購入費の1/2以内で30,000円を限度			
池田町	65歳以上	購入費の1/2以内で50,000円を限度 ※耳掛け型・耳穴型に限る			
弟子屈町	全年齢	住民税非課税 : 自己負担 給付基準額の3割 住民税課税 (対象児) : 自己負担 給付基準額の3割 住民税課税 (対象者) : 自己負担 給付基準額の5割			
上川町	65歳以上	購入費の1/2以内で50,000円を限度			
豊頃町	65歳以上	30,000円を限度として購入費の全額			
浦幌町	全年齢	購入費の1/2以内で50,000円を限度 ※耳掛け型・耳穴型に限る			
美瑛町	70歳以上 非課税世帯	購入費の1/2 (片耳25,000円を限度)			
幌加内町	65歳以上	購入費の1/2以内で20,000円を限度			
厚岸町	全年齢	一般世帯	非課税世帯	生活保護世帯	
		児童 (18歳未満)	基準額の1割	無料	無料
		成人・高齢者	基準額の5割	基準額の3割	基準額の1割
赤井川村	65歳以上	購入費の1/2を基本に最大30,000円まで			

※上記資料は広報広聴常任委員会調べ



渡部 力議員

『男性用トイレにもサニタリーボックスの設置を』

【サニタリーボックスの設置】

問 公共施設内のトイレにサニタリーボックス

(汚物入れ)の設置状況はどのような状況にありますか。

答 現在町が管理している公共施設は102施設

あり、そのうち男性用トイレには12箇所、多機能トイレや男女兼用トイレに42箇所設置しています。

問 食文化が欧米化したことが原因で、高齢の男性を中心に前立腺がんや膀胱がんになる方が増えています。摘出手術をしても、尿失禁や頻尿などの症状が残ると言われています。

また、それが原因で、高齢の男性を中心に前立腺がんや膀胱がんになる方が増えています。摘出手術をしても、尿失禁や頻尿などの症状が残ると言われています。

また、それが原因で、高齢の男性を中心に前立腺がんや膀胱がんになる方が増えています。摘出手術をしても、尿失禁や頻尿などの症状が残ると言われています。

【サニタリーボックス(汚物入れ)】

従来女性用トイレに設置されている使用済みの生理用品等を廃棄するためのゴミ箱のこと。

生理用品・パット・紙おむつ等はトイレに流せないため、廃棄する専用のゴミ箱を設置し適切に処分する。



また、男女を問わず大腸がん手術等の影響で紙おむつ等を使用する方もいます。パットや紙おむつを処理する場所がないと散歩や外出もできず、家に閉じこもりがちになり、健康を損ねてしまいます。

それを防ぐためにも、ぜひサニタリーボックスの設置施設を増やしてほしいと思います。

現在設置済みトイレを確認したところ、入れ物が小さく、紙おむつを入れたら1回で満杯になってしまいます。大きなサイズにできないですか。

答 現在、尿取りパッドを入れる想定の大きさで設置していたが、各施設で大きさを検討します。

問

臭いの対策は。

答 想定していなかったの切に対応します。で、各施設で検討し適

問 トイレ利用者への周知方法は。

答 まだまだ、サニタリーボックスが何なのか理解されていない方が多いと思いますので、一般ゴミ入れと汚物入れが明確にわかるよう各施設で表記します。

また、男性用サニタリーボックスが設置されているトイレには、その旨を明示します。

また、男性用サニタリーボックスが設置されているトイレには、その旨を明示します。

(この他に「防災計画について」「門別パークゴルフ場の利用状況について」質問を行いました。)





白石 典昭 議員

『一般会計・特別会計歳入歳出決算審査結果は』 『広富の産廃最終処分場の建設計画の現状は』

【町の財政運営】

問 監査委員の意見書にて、経常収支比率が「危機的状況にある」と指摘を受けている。対策を説明願いたい。

答 施設の統廃合を進めること、企業会計等の経営改善を検討していきたいと考えています。

問 令和4年度以降の大型の事業が経常収支比率に影響するのかを説明願いたい。

【経常収支比率】
財政の弾力性の指標として用いられ、割合が低いほど財政的にゆとりがある。危機的状況とされる場合は財政状況が厳しい状態を示す。

答 大型事業については、富川市街地活性化事業、地上デジタル放送テレビの中継局改修、共同受信施設整備及び公営住宅建替等を予定しています。

また、補助金だけでは賄えないため起債を発行しますので、経常収支比率を上昇させることになります。

問 経常収支比率がこの5年間だけでも年々上昇し、悪化している。令和2年度は全道179市町村中下位から7位だった。（令和3年度はそれ以上に悪化）

町が「危機的状況にある」こと、経常収支率が悪化していることを町長はどのように考えているか。町民に向けて決算の説明を開くべきではないか。

答 経常収支率の悪化は、予算の自由度がなくなるため避けなければなりません。説明会を開くのはにつきもさつちもいかなない緊急事態に陥ったときだと考えています。そのときは具体的なプランを持って「こういうことを止めざるを得ません」ということと合わせてお話しするべきだと思います。

問 収入未済額の今後の回収方法について、説明願いたい。

今は広報を中心に決算状況・予算状況をお知らせしています。もう少しわかりやすい工夫が必要だと感じています。

答 各収納担当課にて督促状や催告書の発布のほか、臨戸訪問や電話での納



【産業廃棄物最終処分場】
建設計画の現状を説明願いたい。

問 複数の自治会や産業団体から反対の意見書をいただいています。事業を進めるためには、住民の理解が不可欠であるとの考えに変わりはありますか。

答 情報開示により提供された資料には、業者から町河川（門別沢3号川）の許可申請を町が不受理としたとあります。間違いありませんか。

問 間違いありません。現段階では、会社との協議に応じないとの判断をしています。

付勧奨、納付相談を実施します。町税は財産調査を適宜実施、生活状況の把握や預貯金等の資産調査により納税資力を把握し、差し押え等の強制徴収や滞納整理機構への引渡しを行います。

また、連帯保証人を有している町税等はその方との交渉を実施します。

また、連帯保証人を有している町税等はその方との交渉を実施します。



互野 利夫議員

『町振興計画に基づく予算は』 『町収納金の未収対策は』

●日高地区町内会長との懇談会

要望・質問等	町の回答
町道西一線の歩道の一部が除雪されていないため除雪を希望	通学路優先で委託業者と協議済み
ハンターの判断でヒグマ駆除の実施は可能か	ハンターと協議積極的な箱わな設置を再検討予定
国道の草刈りの要望について	開発局日高道路事務所に要望
町有地等の空き地、町道の草刈りの要望について	委託の工期見直しや随時の草刈りの強化(実施の時期が遅いため、町から燃料代の支給があれば町内会で実施しても良いとの意見あり(検討中))

※ その他、開発局から国道の利用されていない花壇の埋め戻しする打診あり。各町内会で検討予定。

●町収納金の収入未済額・不納欠損額 (金額：千円)

項目	令和3～4年10月末 500万円超収納未済金			平成26年度～令和3年度 不納欠損額			
	件数	未済額	平均	件数	欠損額	平均	
収納金全体	2,545	278,981	110	2,450	145,562	59	
主な内容	町税	830	80,527	97	1,213	76,924	63
	町営住宅料	274	51,763	189	29	8,484	293
	ウタリ住宅貸付料	188	52,559	280	0	0	0
	国民健康保険税	427	51,309	120	640	41,264	64
	介護保険料	85	6,378	75	100	7,152	72
	上下・簡易水道料	306	9,093	30	439	9,533	22
	門別国保病院入院料	368	8,155	22	0	0	0
	門別国保病院老健利用料	37	14,655	396	0	0	0

※ 前年及び今回答弁のあった数値より算出

問 未納者が亡くなった場合、相続人に請求すべきではないですか。

答 そのような方法も実施したいと考えています。

問 門別国保病院は臨戸徴収を実施、愛生苑は入居時に本人及び身元引受人と契約しており、今後滞納が増える場合は退居も含めて話を進めていきます。

答 上下水道料は給水停止の実施を考えています。門別国保病院は臨戸徴収を実施、愛生苑は入居時に本人及び身元引受人と契約しており、今後滞納が増える場合は退居も含めて話を進めていきます。

【まちづくり】

問 町振興計画に基づく令和5年度予算の概要は、継続して行う予定の事業は「安心して暮らせる健康、福祉のまちづくり」では子供のための教育、保育給付、各種検診及び福祉医療助成等。

答 「産業が元気なまちづくり」では、有害鳥獣捕獲、森林環境保全整備等。

「豊かな心を育む教育、文化のまちづくり」では、教育の情報化の推進関連事業、高等学校支援対策及び学校給食無償化等。

「快適で安全なまちづくり」では、富川市街地活性化事業、町営バス・デマンドバス運行事業及び公営住宅建設等です。

【公金の未納対策】

問 主な町収納金の令和4年10月末の令和3年度までの収入未済額、並びに平成26年度から8年間の不納欠損額はどのようになっていますか。

答 左記表のとおりです。

問 平成26年度から8年間の不納欠損額が約1億4千5百万円にもなっています。それぞれ理由はある

答 未納者と連帯保証人を交えて交渉をし、更に納入されない場合は退去命令も視野に取り組みます。



蔦 守 議員

『富川市街地複合施設整備の進捗状況は』 『宿泊施設の減少対策は』

【富川市街地複合施設整備】
複合施設のテーマとコンセプトは。

【答】 テーマは「世代間を問わず、全ての町民の憩いの場として自然と人が集まり、人と人がつながる施設・誇れる地域資源や活動を全道、全国に発信できる施設」としています。

【問】 コンセプトは「笑顔でつながる情報発信基地」です。現段階での実施設計の進捗状況と、建設総事業費及び建設予定年月は。

【答】 設計会社から12月中旬に概算額を報告していたのですが、当初計画（総事業費15億円）から3割程度のコストアップとの報告を受けています。建設は令和5年から6年の2ヶ年で行い、令和7年4月に

オープンとしています。人口減少の中、現在の建設総事業費は将来の財政負担に耐えられるのか。

【問】 国土交通省の補助金（補助率40%以内）、合併特例債（交付税参入率70%）、JR北海道からの交付金を活用する予定ですが十分耐えられると思っております。

【答】 施設の北側がガラス張りのようですが、インシヤル、ランニングコスト削減に工夫はありますか。

【問】 ガラス張りを多くすることによって、日中は照明をさほど使わなくても済むと考えています。

【答】 当該敷地の北側と南側の両方に調整池機能を

持たせ、適切な排水量を絞った上で、公共下水道に排水することとしています。

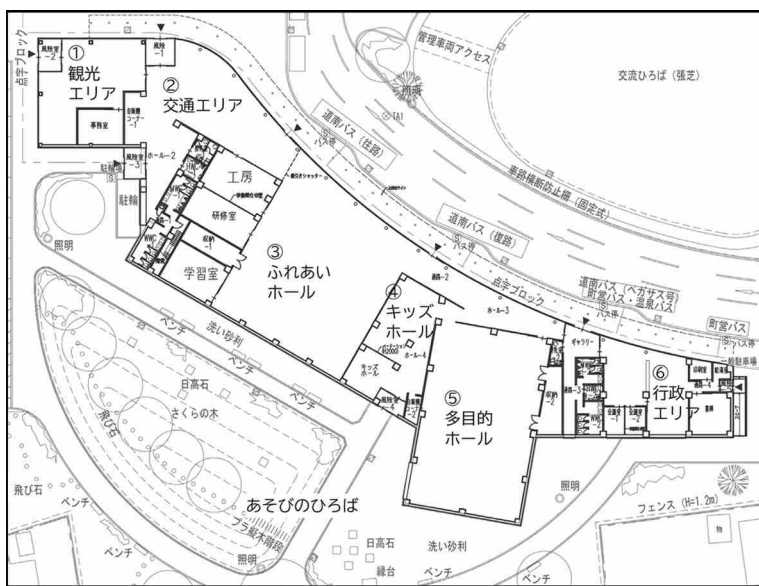
【宿泊施設の減少対策】
複合施設の側に、宿泊施設が必要と思うが、町で早急にホテル等の建設

又は誘致を検討すべきでは。

【問】 ホテル等は、観光事業の大事なファクターだと思っております。町がホテルを建設できないことは理解しますが、企業振興促進条例は事業場や雇用者数に応じて助成金等がありますので、町長自ら積極的なトップセールスをお願いしたいと思っておりますが、いかがですか。

【答】 町村規模での建設や誘致の補助事業はなく、財政的に厳しいです。過去に民間の方がビジネスホテルを建設する話がありますが、実際に

【問】 （この他に「国道の通学路における街灯の設置について」質問を行いました。）



富川市街地複合施設完成予定図面



井上 義生議員

『持続可能な行財政改革を』

デジタル・トランスフォーメーション

『当町の自治体 D X の推進状況は』

【行財政改革】

問 公共施設等総合管理計画の目標値設定は。

答 施設ごとに長寿命化、廃止、統廃合等を前期・中期・後期と5年ごとに検討。実施設計等の具体案を作成したいと思います。

問 公共施設の総合管理計画は、住民に周知されていないのでは。

答 各施設カルテを作成していますが、担当課によってばらばらな状況です。きちんと整理し施設の統廃合に向けて、施設カルテを住民の周知等に利用していきたいと思います。

問 人件費抑制計画の普通会計決算財政比較分析表では、類似団体に比べ人件費・職員数が多いですが、職員数が合併時から減っていないことや、職員の補充を退職者の再任用により抑えているため、年齢が高くなっていることが要因と考えています。定年延長完成の令和13年には

再任用がなくなり、その年までは多少職員数は増える見込みです。配置等も考えながら採用等検討したいと思っています。

問 企業の会計で経費不足の会計は。

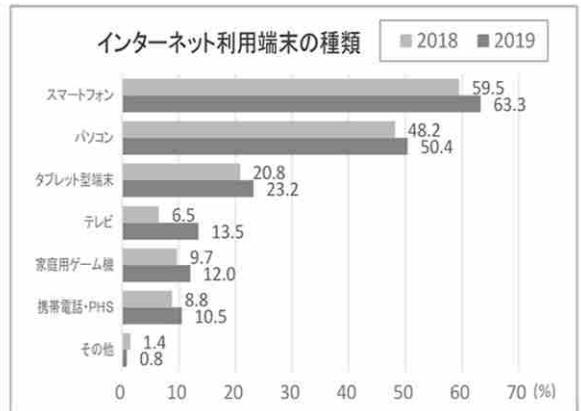
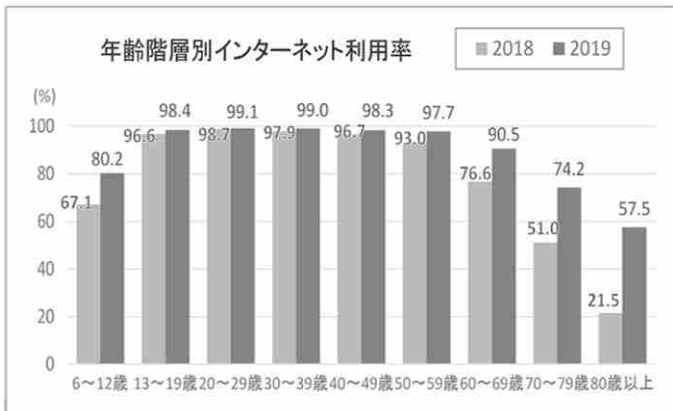
答 病院の補助金等は増えているため、対処が必要と考えています。

問 門別国保病院の資金不足は、多額の人件費が原因では。

答 昨年9月に院内で経営改善の検討委員会を立ち上げ協議を重ねています。

問 透析部門等は一定の収益を継続しています。ベッドの空き待ちの患者がおり、この部門をもっと拡大できないか、入院部門は収益性を上げられるような病床に転換していけないか等の検討をしています。

経営改善の検討委員会を立ち上げ協議を重ねています。



令和2年度 情報通信白書

【自治体DX】

住民に身近な行政を行う自治体がデジタル技術を活用し、住民の利便性や行政サービスを向上させていくこと。

※ DX = デジタル技術を活用した変革

【自治体DXの推進状況】

問 どの年齢層でもインターネットが普及しているため、役場でもDXを進めるべきだと思えます。管理職がリーダーシップを取るべきでは。

答 全庁的なDX推進の取り組みはできていません。各担当課で必要性は認識していると考えています。

問 令和5年4月には窓口となる部署を設け、体制整備を進めるべきでは。

答 現在、DXを推進する担当部署はありませんが、総合的な担当部署を設置する予定です。体制整備が整い次第、全体方針を決定したいと考えています。



堂前 保志 議員

『地方自治体のデジタル化は』 『海溝型地震に備えた防災対策を』

【地方自治体のデジタル化】

問 全国で、窓口手続きをデジタル技術で簡便化する「書かない窓口」の導入が進んでいます。デジタル庁も後押ししていますが、どのように考えますか。

答 デジタル社会の実現、住民サービスの向上と事務の効率化に向けて、導入を検討します。

問 令和4年度中に窓口での引越手続きのワンストップ化を実現すると国の構想がありますが、進捗状況は。

答 予算へ計上済みであり、現在システムの改修を行っています。

問 国の構想では安心、安全な地域づくりのため、ドローンの活用を掲げています。防災の観点から



ドローン操作ができる職員を増やしてはどうですか。

答 森林環境譲与税を活用し、森林調査作業用ドローンを購入しました。操作研修会を行いました。汎用性が高く、今後は他業務への活用も考えています。

【避難施設・避難路】

問 津波ハザードマップでは、厚賀地区の避難場所がずらん公園と森林公園だけです。ここは建物がありませんが、避難に支障はないでしょうか。

答 現在は避難施設がなく、積雪寒冷時には相当の避難の準備、防寒対策等されて避難していた、たくしかないと考えています。

問 厚賀地区に津波避難タワーを造る計画は。

答 今後どの地区にどのような避難タワーが必要か検討します。国の交付金もありますが、将来の財政状況を考慮して整備します。

問 津波避難計画では、各地区の避難ルートが示されています。消防・町内会へ

通知をしていますか。また、このルートを示しながら避難訓練を行う計画はありますか。

答 避難路はホームページに掲載しています。今後は広報にも掲載し、訓練の際もお示しをしながら周知を図ります。

問 沙流川の氾濫危険水位は5・8mのため、富川北地区も避難すべきと考えます。来年には認定こども園が開園予定で、団地もあります。避難が困難なお

年寄りや幼児が集中するのを、避難地域にすべきでは。

答 津波ハザードマップにおいて浸水予測地域ではないため、避難を呼びかけると混乱を招き渋滞になる可能性もあります。現段階では考えていません。

【個別避難計画】

問 個別避難計画の担当課は。

答 避難行動要支援者名簿の集約は総務課防災担当が行っています。

個別の避難計画は福祉関係専門の知見がある方と情報共有を行っていますが、どの地区のどの方を優先する、あるいはどの課が主体で作成するかは未定です。





真壁 悦夫 議員

『産廃施設計画に対する町の対応は』 『インボイス制度導入実施は』

●日高門別川流域の現状

	広富	庫富	幾千世	旭町	緑町	門別本町
米作	—	4戸	1戸	—	—	—
畑作	4戸	3戸	1戸	2戸	—	—
軽種馬	2戸	10戸	9戸	1戸	4戸	—
酪農(乳牛)	3戸	—	—	—	1戸	—
肉牛	—	1戸	—	—	—	—
人口	24世帯 44人	85世帯 149人	62世帯 112人	66世帯 112人	226世帯 484人	348世帯 612人

答 町が事業者疑問に回答がされ、技術的な問題が解決されれば、申請を許可せざるを得ない方向に動きます。その一歩手前である「現段階では協議に応じない」という判断をしています。

答 主に自然環境に対する危惧から反対の声が大変に多いと思います。日高門別川流域以外の方からもそのような意見をいただいております。非常に重く受け止めています。

【インボイス制度】
仕入税控除の申請の際に適格請求書（インボイス）による証明が必要になり、1千万円以下の免税事業者が適格請求書を発行できる課税事業者になることが求められる。

【日高門別川流域の現状】

問 広富の産廃施設計画に關し、大雨災害時や風評被害による農業、漁業への影響が心配されています。日高門別川流域（広富・庫富・幾千世・旭町・緑町・門別本町）の米作、畑作、軽種馬、乳牛、肉牛生産の経営世帯数、人口の状況は、左記表の通りです。

【産廃施設計画】

問 産廃建設反対期成会は、町長との懇談会を行い、振興局には追加で署名を提出し、反対署名の合計は3千筆を超えています。8月には農協に対し産廃計画に反対するよう申し入れを行い、翌月に専門家を招き、管理型廃棄物処理場の問題点を学ぶ学習講演会を開催しました。

【施設を造るか、反対してこれか】

許さないかという狭い問題にとどまらず、これから町をどう発展させるかという重大な問題です。日高門別川流域の農村地域を美しい牧野として発展させなければなりません。軽種馬、酪農、畑作と自然をどうやって守っていくのか。海洋汚染が問題になる中で、漁業を守るためにも、河川への汚染は絶対に避けなければなりません。町長はこの地域の町民の生業と健康を守る防波堤になつていただきたいと思います。



【インボイスへの対応】

問 来年10月から予定される消費税のインボイス制度実施にあたり、インボイスを発行できない町内免税事業者への対応はどのように考えていますか。

答 入札等の参加の機会の確保を優先すべきと総務省から通達がありました。当町では免税事業者でも課税事業者でも競争入札へ参加できます。

令和5年、6年の入札資格者名簿に記載される条件に、インボイスの発行業者であるかどうかは含まれません。



高橋 克徳 議員

『物価高騰対策支援交付金は』

【介護・保育事業】

問 国の2022年度第2次補正予算委において、

公定価格制度により、物価高騰による経費の増加を価格等に転嫁できない介護事業者や保育事業者等に、サービスの安定的な提供体制を確保するため支援交付金の制度が創設されたが、

我が町の取り組みは。

答 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金にて「電力・ガス・

食料品等価格高騰重点支援地方交付金」が創設されました。

食材料・光熱水費の高騰による経費負担増加を認識していますが、それらは道の支援事業を活用していただきたいと考えており、各事業所へ周知をしています。



なお、当町での交付金の活用は、各産業への支援の

他、運送業や高齢者への支援等の物価高騰対策に取り組んでいます。

問 道の支援事業と町村との併給は可能であると思えますし、管内の町では

実施しているが。

答 道に確認したところ、町村との併給は可能であり、管内で実施している町もあることから、年度内に実施する方向で考えたいです。

【横出しサービス】

問 住宅リフォーム促進に関する条例が令和4年3月31日で効力を失いましたが、町民が安全で安心して在宅で生活できるよう、

町単独による上積み制度の創設を検討してはどうか。

また、令和3年度の住宅バリアフリー工事の件数と主な工事内容及び補助金額は。

答 日高町住宅リフォーム促進に関する条例による住宅改修工事は15件です。内容は浴室の改修工事が14件、トイレの改修工事が1件でした。

補助金額は15件で525万7千円となっています。

問 介護保険を適用した住宅改修を利用した件数と金額は。また、その内町内業者が施工した件数は。

と金額は。また、その内町内業者が施工した件数は。

答 令和3年度は38件、支給額合計は339万8千円でした。町内業者が施工したものは8件です。

問 介護保険制度の住宅改修で賄えない部分をカバーして高齢者の方が在宅で安心して暮らせるよう、

また、町内業者を育成する観点からもバリアフリー工事の単独補助を続けるべきでは。

答 要介護者の方に特化した部分には前向きに捉えていかなければならないと考えます。

【介護保険適用の住宅改修】

要介護者等が、自宅に手すりを取り付けるなどの住宅改修を行う際、改修前に申請すると実際の住宅改修費の7～9割が償還払いで支給される。(支給額は自己負担割合により異なる)

支給限度基準額は20万円であり、上限を超えた分は自己負担となる。

【横出しサービス】

介護保険サービスにないサービスでも、市町村が独自にサービスを提供し、その利用料の一部を自治体の財源で負担すること。

(例) 介護タクシー、配食サービス

【上乗せ制度】

介護保険で決められた「支給限度基準額」を市町村の財源で引き上げること。

◆令和4年度補正予算

補正額 歳入歳出総額

一般会計（第8号） 1億4531万円増 120億6966万円

議案

10月会議

令和4年10月5日

原案可決

●主な内容

指定管理委託運営資金貸付金増	1000万円
林道災害復旧工事	1100万円
現年単独災害復旧工事増	1億50万円

請願

採択



▼町議会に対する農業生産資材高騰対策対応に関する請願書
（請願団体）
びらとり農業協同組合

▼日高町に対する農業生産資材高騰対策対応に関する請願書
（請願団体）
門別町農業協同組合

意見書

可決した意見書は関係機関に送付しました。
（内容は要約しています。）

■町議会に対する農業生産資材高騰対策対応に関する請願書/日高町に対する農業生産資材高騰対策対応に関する請願書 原案可決

北海道農業は安全・安心な農畜産物を安定供給することで我が国の食料自給率や国土・環境の保全など多面的機能を発揮し、地域経済の維持・発展にも貢献してきましたが、新型コロナウイルスや円安の進行等による生産資材の高騰により、危機的な状況にあります。それに伴い、食料や生産資材の多くを海外に依存するリスクが顕在化し、食料安全保障が大きな危機に直面しています。

つきましては、我が国最大の食料基地として食料安定供給の使命を果たすとともに、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用し、生産者にとって即効性のある施策を講じるよう要望します。

11月会議

令和4年11月2日、
4日、7日

町長の行政報告

プロ野球ドラフト会議

10月20日に開催されたドラフト会議にて、当町出身の門別啓人もんべつ けいとさんが阪神タイガースから2位指名を受けました。

日高町として大変喜ばしいことであり、今後の活躍を大いに期待しています。

経歴

《富川小学校1年生時》
JBC日高フレイブに加入

《富川小学校6年生時》
北海道日本ハムファイターズ
ジュニアに選抜される

《富川中学校在籍時》
北海道選抜（軟式）に選ばれる

《現在》
東海大学付属札幌高等学校
に在籍し、投手として全道
大会に出場

（行政報告は、内容を要約して掲載しています。）

同意

同意可決

社会貢献表彰

- 高岡昇 氏（栄町東）
- 朝妻幹雄 氏（厚賀町）
- 竹中一 氏（平賀）
- 羽柴隆光 氏（富川北）
- 西藤満里子 氏（富川北）

報告

報告済

善行表彰

- 故 田端しづゑ 氏（美原）

◆令和4年度補正予算

介護保険会計（第3号）

事業名	総額	年度	年割額
日高町高齢者 保健福祉計画・ 第9期介護事業 計画策定業務	278万円	令和4	131万円
		令和5	147万円

◆令和4年度補正予算

補正額 歳入歳出総額

一般会計（第9号） 1億1135万円増 121億8101万円

●主な内容

住民税非課税世帯等に対する
臨時特別給付金（価格高騰緊急支援分） 1億225万円

議
案

原案可決

▼令和3年度特別会計決算

区分	歳入	歳出
国民健康保険	12億5984万円	12億5417万円
後期高齢者医療	1億9740万円	1億9639万円
日高国保診療所	2億7540万円	2億6969万円
富川国保診療所	1億3685万円	1億3759万円
介護保険	13億7334万円	12億8187万円

▼令和3年度一般会計決算

歳入	130億6万円
歳出	122億6459万円
差引	7億3547万円
翌年度へ繰り越す財源	4億1839万円
実質収支額	3億1707万円

認
定

認定済

◆令和4年度補正予算

	補正額	歳入歳出総額
一般会計（第10号）	1億3017万円増	123億1118万円
簡易水道会計（第4号）（収益の支出）	2312万円増	1億2110万円
（資本的支出）	55万円増	4505万円
国保病院会計（第2号）（資本的支出）	700万円増	1億8414万円

●主な内容

一般会計（第10号）

簡易水道事業会計補助金減	△1483万円
肥料高騰対策緊急支援事業補助金	3600万円
畜産経営安定対策緊急支援事業補助金	2900万円
現年補助災害復旧工事増	8000万円
簡易水道会計（第4号）	
（資本的支出）災害による損失	4812万円
（資本的支出）用地取得費	55万円
国保病院会計（第2号）	
（資本的支出）車いす入浴装置購入	700万円

議
案

原案可決

11月第2回会議

令和4年11月22日



意
見
書

■世界平和統一家庭連合（旧統一教会）の靈感商法などによる被害者を救済するとともに、政治との癒着を究明することを求める意見書

原案否決（提出者 真壁悦夫議員）

議
案

原案可決

▼日高町長等の給与に関する条例の一部改正
▼日高町職員の給与に関する条例の一部改正

11月第3回会議

令和4年11月30日

▼世界平和統一家庭連合（旧統一教会）の霊感商法などによる被害者を救済するとともに、政治との癒着を究明することを求める意見書の修正動議

（提出者）互野利夫議員
【修正内容】

① 「また、旧統一教会と、政治の癒着についての問題に国民の怒りが広がっています。」の削除
② 「拒否」を「不受理」に改める

③ 「2015年に一転して認証したことに政治的な圧力があつたとの指摘もされています」を「一転して認証した事になっています」に改める

④ 「朝日新聞の世論調査（8月27・28日実施）」を「世論調査」に改める

質疑・討論後、採決の結果、賛成少数で修正案は、否決されました。

門別小学校・中学校改築に関する 調査特別委員会 報告

1. 概要

令和4年4月26日の全員協議会で、「日高町門別小学校・中学校改築基本構想について」、5月26日の全員協議会で、「日高町門別小学校・中学校改築に向けたアンケート調査結果」の説明があり、総務・民生常任委員会の所管事務調査として「日高町門別小学校・中学校改築基本構想について」に取り組むこととなった。（5月6日、19日及び6月2日に委員会開催）

特別委員会の必要性について委員から発言があり、当特別委員会を令和4年日高町議会6月会議（6月20日）において設置。特別委員会は7回開かれ、委員の意見を聴取しながら、町の執行側と質疑を重ねた。

2. 所見

改築基本構想では現門別小用地での改築としているが、軟弱地盤であり、津波浸水想定区域であることから懸念が示された。併せて、先日発表された日本海溝・千島海溝巨大地震対策の特別強化地域に指定された状況等を考えると、基本構想の示す予定地は理解し難いところである。

門別小中学校についての基本構想は白紙撤回し、改めて門別小中学校の改築のみならず、門別地域の小中学校の配置のあり方について再検討する必要があると考える。

門別小学校・中学校改築に関する調査特別委員会

委員長：高橋 克徳 副委員長：梅木 聡
委員：菊地 日出夫、西尾 英俊、真壁 悦夫、工藤 守弘、
互野 利夫、小園 暁子、白石 典昭、蔦 守、
渡部 力、井上 義生、堂前 保志

● 議会のうごき ●

【10月】

- 23日 日高分屯地及び日高弾薬支所創立五十四周年
記念行事〔本町東〕
26日 議会運営委員会、全員協議会

【11月】

- 2日 議会11月会議（1日目）
4日 議会11月会議（2日目）
7日 全員協議会、議会11月会議（3日目）
9～11日 第66回町村議会議長会全国大会
〔東京都、仙台市〕
22日 全員協議会、議会運営委員会、
議会11月会議第2回会議
26日 平取ダム建設完成竣工式・祝賀会〔平取町〕
30日 日高町功労者表彰式〔門別本町〕、
議会運営委員会、議会11月会議第3回会議

【12月】

- 2日 全員協議会
7日 議会運営委員会
14日 議会12月会議（1日目）
15日 議会12月会議（2日目）
16日 議会12月会議（3日目）
20日 議会運営委員会、全員協議会

【1月】

- 8日 二十歳を祝う会〔富川東〕
20日 全員協議会
24日 議会運営委員会、議会1月会議

委員会活動

総務・民生常任委員会

10月25日、11月29日、1月20日 所管事務調査

産業・建設常任委員会

12月7日 現地調査（町内全箇所の踏切）
2月2日 所管事務調査

広報広聴常任委員会

12月14日、1月26日、2月2日 議会だより

門別小学校・中学校改築に関する調査特別委員会

10月26日、11月22日 所管事務調査



一部事務組合

胆振東部日高西部衛生組合議会

11月30日 令和4年第2回臨時会
12月23日 令和4年第2回定例会

日高西部消防組合議会

11月30日 令和4年第5回臨時会
12月20日 令和4年第6回定例会

平取町外2町衛生施設組合議会

11月29日 令和4年第4回臨時会

発行 北海道日高町議会
発行日 令和5年2月22日
編集 広報広聴常任委員会
真壁 悦夫 蔦 守
工藤 守弘 梅木 聡
渡部 力 井上 義生
堂前 保志
住所 〒059-2192
北海道沙流郡日高町門別本町210-1
TEL 01456-2-6500 FAX 01456-2-5611

議会ライブ中継！！

YouTubeで、配信試行しています。

会議当日に議場へ傍聴に来れない方でも、今後、開催される
会議はこちらでご覧になれます。



◀ 携帯電話のカメラをかざすと日高町議会事務局が
投稿した動画一覧のページが表示されます

次に一般質問がある会議は3月です。